

# 平成29年度小林市まちづくり市民アンケート 分析結果

平成30年9月 小林市

# 1. 調査概要

- 調査対象:16歳以上の小林市民
- 抽出方法 :平成30年2月現在の住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法:郵送による配布・回収
- 調査期間:平成 30年2月16日～ 3月9日(金) 締め切り後、一定期間は回収を行った
- 配布数:2,000部
- 回収数: 905部
- 有効回答率:45.3%
- 標本誤差: ± 2.2%

## 分析について

- 主として「基本構想の評価について」を分析の対象としている。分析結果は市民ワークショップ等において市民に対して説明し、基本構想の評価の材料とする。
- 本年度は初めての継続調査のため、平成28年度との比較から分析している。
- 「基本計画の評価について」は基本計画の評価において使用する指標の一部を構成するものであるため、結果から読み取れる事項のみを示している。

## 平成 29 年度(平成 30 年 2 月) 小林市まちづくり市民アンケート

### アンケートご協力をお願い

日頃より市政の推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では、現在、平成 25 年に制定しました「小林市まちづくり基本条例」に基づき、協働のまちづくりを推進しております。そして、条例の具現化の一つの方針として、今年度、平成 29 年度からの「第 2 次小林市総合計画（将来都市像：みんなでなむ笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市）」を策定いたしました。

この調査は、「第 2 次小林市総合計画」において掲げた施策について、計画期間である平成 29 年度から平成 37 年度までの 9 年間、毎年、市民の皆様のお考えをお聞きしながら、その変化を捉え、計画推進に反映させるために実施するものです。回答いただいた内容は、掲げた将来都市像の実現を目指していくための重要な基礎資料となります。

このような趣旨から、市内各地域、幅広い世代の方々のご意見をお聞きすることが、市全体の傾向の把握に極めて重要になってまいりますので、回答へのご協力をお願いするものです。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、趣旨をご理解いただきまして、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

平成 30 年 2 月  
小林市長 肥後 正弘

### ご記入にあたって

- 調査対象者については、小林市にお住まいの方を対象に、2,000 人をコンピューターで無作為に抽出させていただきます。（地区、年代を考慮し抽出しているため、1 世帯に対し、複数の方が対象となられている場合もございます。）
- 無記名式です。あなたのお名前を書く必要はありません。
- あて名のご本人がお答えください。ただし、病气入院中や長期出張等によりご本人による回答が難しい場合は、ご家族方など代替りの方がご回答くださいますようお願いいたします。
- 該当する項目の番号に“○”を付けてください。  
「その他」を選択した場合や、自由表記については、具体的な記入をお願いします。
- ご記入いただいた調査票は 3 月 9 日（金曜）までに郵便ポストへご投函ください。

○アンケートに関するご質問等がございましたら、下記までお問い合わせください。  
 担当：小林市役所 総合政策部 企画政策課  
 電 話：0984-23-0456 FAX：0984-25-1037  
 E-mail：k\_kikaku@city.kobayashi.lg.jp

★★『平成 29 年度小林市まちづくり市民アンケート』はここからです★★

### 1 あなた（回答者）ご自身のことについて

○ 性別 当てはまる番号に○をつけてください。

1 男性	2 女性
------	------

○ お住まいの地域

1	小林小校区	2	南小校区	3	細野小校区	4	西小林小校区	5	三松小校区
6	東方小校区	7	永久津小校区	8	幸ヶ丘小校区	9	須木小校区	10	野尻小校区
11	栗須小校区	12	紙屋小校区						

○ 年齢

1	10 歳代	2	20 歳代	3	30 歳代	4	40 歳代
5	50 歳代	6	60 歳代	7	70 歳以上		

○ 配偶者の有無

1	あり	2	なし
---	----	---	----

（子ども ありの方）  
○ 18 歳未満の子どもの有無

○ 子どもの有無

1	あり（ <span style="border-bottom: 1px solid black; width: 50px; display: inline-block;"></span> 人）	2	なし
---	--	---	----

1	あり	2	なし
---	----	---	----

○ 職業

1	個人事業主	2	会社役員・団体役員	3	会社員・公務員・団体職員
4	パート・アルバイト・契約	5	専業主婦（主夫）	6	学生
7	無職	8	その他（ <span style="border-bottom: 1px solid black; width: 150px; display: inline-block;"></span> ）		

○ 勤務先・通学先

1	小林市内	2	宮崎市	3	えびの市
4	高原町	5	都城市	6	宮崎県内（1・2・3・4・5 以外）
7	宮崎県外	8	なし	9	その他

○ 居住年数

1	1 年未満	2	1 年以上 5 年未満	3	5 年以上 10 年未満
4	10 年以上 20 年未満	5	20 年以上		

## 2 基本構想の評価について

小林市では、市民が主体で策定した「市総合計画基本構想」について、「目指す状態」を次のとおり掲げています。(別紙にある「第2次小林市総合計画の概要」をご参照ください。)

あなたは、それぞれの状態についてどのように感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

NO		小林市のまちづくりの目指す状態					
		1 そう思う	2 ややそう思う	3 ややそう思わない	4 そう思わない	5 分からない	
	(例) ○○○	1	2	3	4	5	
都市像	みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市	1	2	3	4	5	
(1)	にぎわい分野	人が集まっていてにぎわいがある	1	2	3	4	5
(2)		豊かな地域資源が活用されている	1	2	3	4	5
(3)		暮らしが豊かである	1	2	3	4	5
(4)		働きがいがある	1	2	3	4	5
(5)	いきいき分野	出会い、ふれあい、支え合いがある	1	2	3	4	5
(6)		健康・いきがいがある	1	2	3	4	5
(7)		高齢者が元気でいられる	1	2	3	4	5
(8)		障がい者が夢や目標を持てる	1	2	3	4	5
(9)		子育てがしやすい	1	2	3	4	5
(10)		あんしんして医療が受けられる	1	2	3	4	5
(11)	まなび分野	みんながいつまでも学べる	1	2	3	4	5
(12)		市民総がかりの教育が行われている	1	2	3	4	5
(13)		「だれでもいつでも学べる・学ばせる場」が整っている	1	2	3	4	5
(14)		身近に文化・芸術を感じられる	1	2	3	4	5
(15)		いつまでもスポーツができる	1	2	3	4	5
(16)		食について学べる	1	2	3	4	5
(17)	くらし分野	災害時にみんなが助け合える	1	2	3	4	5
(18)		美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める	1	2	3	4	5
(19)		安心して住めるまちである	1	2	3	4	5
(20)		隣の顔が見え、支え合うまちである	1	2	3	4	5
(21)		今後も小林市に住み続けたい	1	2	3	4	5

## 3 基本計画の評価について

### (1) 住んでいる地域のつながり

住んでいる地域のつながりは強いと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

### (2) 自治会(区・組)等の地域コミュニティ活動

自治会(区・組)等の地域コミュニティ活動は必要だと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

### (3) 防犯灯・安全灯の設置状況

住んでいる地域の防犯灯・安全灯の設置状況は十分だと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

### (4) 日常的な何らかの災害に対する備え

日常的に何らかの災害に対する備え(水・食料・生活必需品の備蓄、避難所の確認、非常用持ち出し品の準備等)をしていると感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

### (5) 安心・安全なまちづくり

小林市では「安心・安全なまちづくり」が実現できていると感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

(6) 小林市の子育て環境

小林市は子育て環境が充実していると感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「3 ややそう思わない」「4 そう思わない」と回答した方にお聞きします。

どのような点で子育て環境が充実していないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

(7) 小林市の妊娠・出産・子育て

小林市では「安心して妊娠・出産・子育てができるまち」が実現できていると感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「3 ややそう思わない」「4 そう思わない」と回答した方にお聞きします。

どのような点で安心して妊娠・出産・子育てができないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

(8) 小林市の小・中学校で「子どもを学ばせたい」

小林市の小・中学校で「子どもを学ばせたい」と感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「3 ややそう思わない」「4 そう思わない」と回答した方にお聞きします。

どのような点で子どもを学ばせたくないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

(9) 市内の地域公共交通機関

市内の地域公共交通機関(鉄道・路線バス・コミュニティバス・野尻福祉バス等)は便利だと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

「3 ややそう思わない」「4 そう思わない」と回答した方にお聞きします。

どのような点で地域公共交通機関(鉄道・路線バス・コミュニティバス・野尻福祉バス等)が便利ではないと思いますか。また、充実させるにはどのような施策が必要だと思いますか。

(10) 市の職員の窓口・電話等の対応

市の職員の窓口・電話等の対応は良いと感じていますか。該当数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない	分からない
1	2	3	4	5

3-1 まちづくり全般について

(11) あなたは、現在、1日30分以上の運動(ウォーキング等)をどの程度行っていますか。以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。(○は1つ)

1 毎日	2 週に1回以上	3 月に1回以上	4 ほとんどしていない
------	----------	----------	-------------

(12) あなたは、現在、中心市街地を1カ月にどの程度訪れていますか。

以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。(○は1つ)

1 1回程度	2 2回程度	3 3~4回程度(週1回程度)	4 5回以上
5 ほぼ毎日	6 訪れない		

※中心市街地：小林駅周辺の地域で具体的には、駅、文化会館、郵便局、銀行、市役所本庁舎、駅前通り、中央通り、本町通り、駅南通り、ふれあい広場、KITTO小林、TENAMUビル等

(13) あなたは、中心市街地で何がもっと充実してほしいと思いますか。以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。(○は1つ)

1 買い物	2 飲食	3 医療・介護	4 レジャー	5 金融サービス
6 行政サービス	7 憩い・集う場所	8 休憩所・トイレ		
9 駐車場	10 その他( )			

(14) あなたが小林市で一番自慢したいもの、または、お気に入りのものを記入してください。(場所、モノ、資源等々何でも構いません。)

### 3-2 協働のまちづくりについて

(15) あなたは、「小林市まちづくり基本条例※」をご存知ですか。以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。(○は1つ)

1 知っている
2 知らない

※「小林市まちづくり基本条例」とは？

平成25年に「小林市協働のまちづくり市民会議」の提言をもとに制定した、本市の自治基本条例\*です。本市のまちづくりの基本理念を明らかにするとともに、市民、市議会及び市の執行機関の責務並びに市政運営の原則を定め、市民が主体のまちづくりを協働により推進することを目的としています。

★自治基本条例とは？

住民自治に基づく自治体運営の基本的原則を定めた条例で、「自治体の憲法」とも言います。

(16) あなたは、新たな地域コミュニティである「きずな協働体※」をご存知ですか。以下の選択肢の中から、最もよく当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。(○は1つ)

1 知っている
2 知らない

※「きずな協働体(まちづくり協議会)」とは？

活動地域をコミュニティエリアとして、地域で活動する各種団体や地域住民が連携・協力し、地域のまちづくりのために自主的に活動するネットワーク組織です。1つの団体だけでは対応が困難なことや、地域で協力しながら取り組む方が効果的・効率的なことに對して、地域の皆さんで考えながら取り組んでいく組織です。

【きずな協働体設立状況】

★きずな協働体設立区域

- ①にっこばまちづくり協議会(西小林中学校区：H25.6設立)
- ②すきむらづくり協議会(須木区域：H26.11設立)
- ③細野まちづくり協議会(細野中学校区：H27.1設立)
- ④輝けフロンティアのじり(野尻町区域：H27.6設立)
- ⑤南校区まちづくり協議会(南小学校区：H29.10設立)

★きずな協働体設立準備区域

- ①東方中学校区 ②三松中学校区 ③永久津中学校区 ④小林小学校区

### 3-3 市政の情報発信について

(17) あなたは、広報こばやしを読んでいますか。(○は1つ)

1 毎月読んでいる
2 たまに読んでいる
3 読んでいない  
4 その他( )

(18) (17)で「1 毎月読んでいる」「2 たまに読んでいる」と答えた方にお聞きします。広報こばやしに関して、当てはまるものに○をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

(1)満足度	1	満足している	2	普通	3	満足していない
(2)読みやすさ	1	読みやすい	2	普通	3	読みにくい
(3)内容への関心	1	関心がある	2	普通	3	関心がない
(4)情報量	1	多い	2	普通	3	少ない

### 4 自由記述

(19) 小林市のまちづくりを、よりよいものにしていくために、あなたのお考え、ご意見、提言等を自由にお書きください。

★平成30年度に市が主催で開催する市民ワークショップや講演会の案内を送付してもよい場合は、ご住所とお名前を記入してください。

ご住所	〒
お名前	

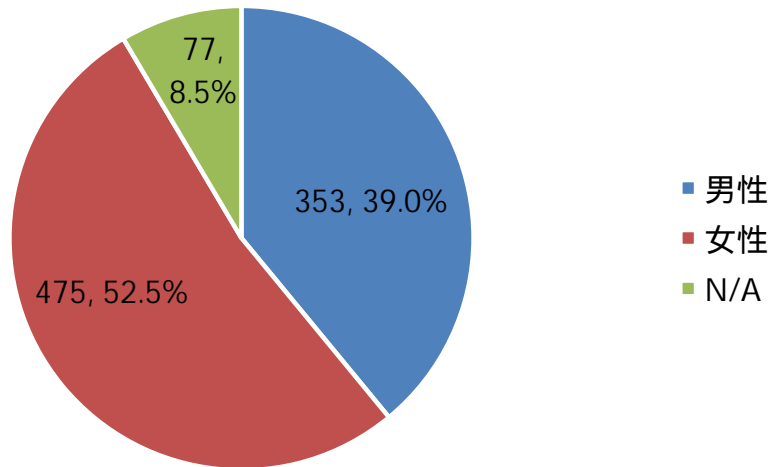
★★アンケートは以上です★★

同封の返信用封筒にお入れいただき、  
3月9日(金)までに郵便ポストへご投函ください。

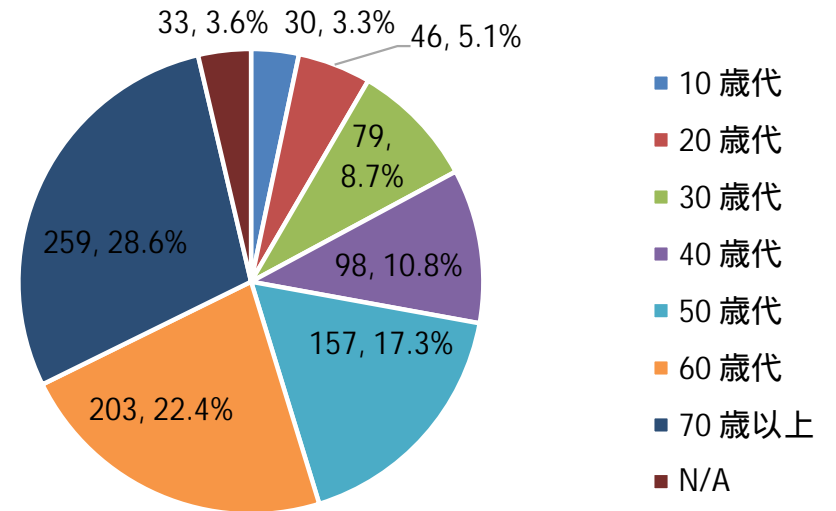
お忙しい中、ご協力をありがとうございました。  
今後ともよろしく願いいたします。

## 2. 属性(1)

○性別 (n=905)



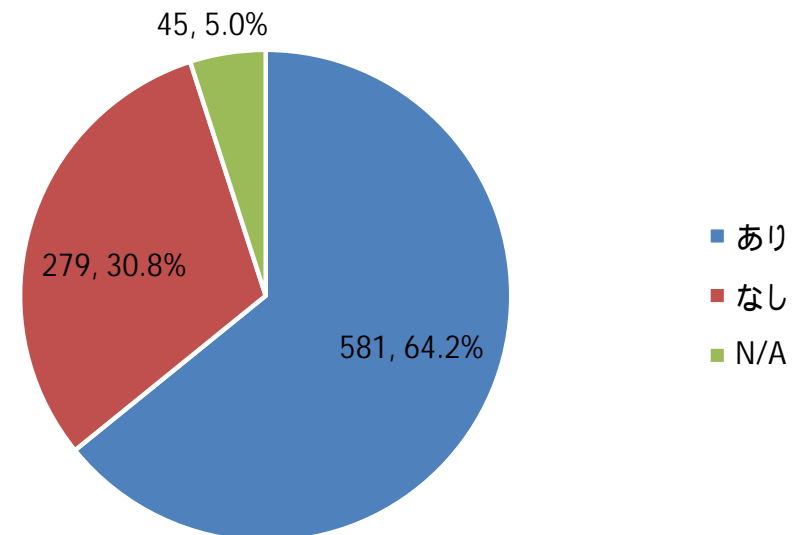
○年齢 (n=905)



○お住まいの地域 (n=905)

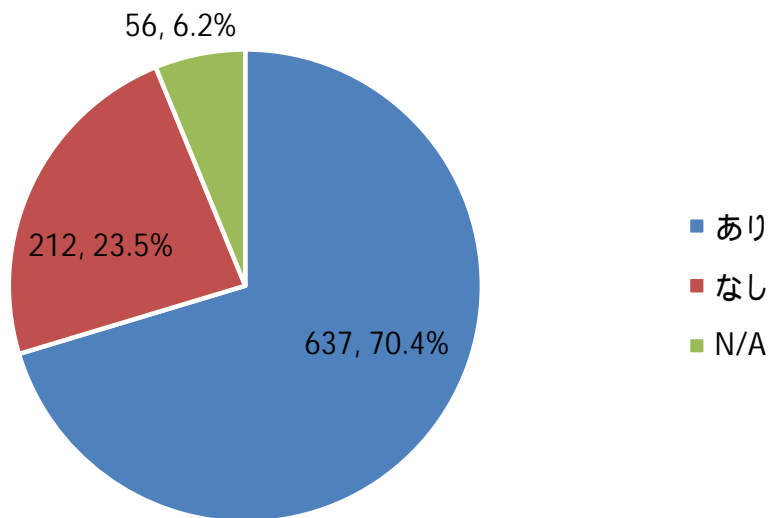
地域	度数	有効パーセント
小林小校区	224	24.8
南小校区	94	10.4
細野小校区	101	11.2
西小林小校区	56	6.2
三松小校区	116	12.8
東方小校区	47	5.2
永久津小校区	19	2.1
幸ヶ丘小校区	7	0.8
須木小校区	58	6.4
野尻小校区	61	6.7
栗須小校区	52	5.7
紙屋小校区	29	3.2
N/A	41	4.5

○配偶者の有無 (n=905)



## 2. 属性(2)

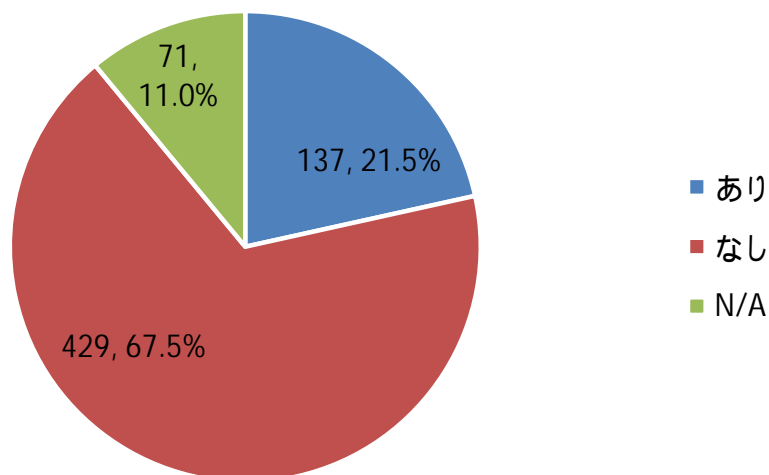
○子どもの有無 (n=905)



○職業 (n=904)

	度数	有効パーセント
自営業者	85	9.4
会社員・公務員等	32	3.5
パート・アルバイト	230	25.4
専業主婦（主夫）	124	13.7
学生（高校）	79	8.7
学生（専門学校・大学等）	26	2.9
無職	212	23.4
その他	62	6.9
N/A	55	6.1

○18歳未満の子どもの有無 (n=637)



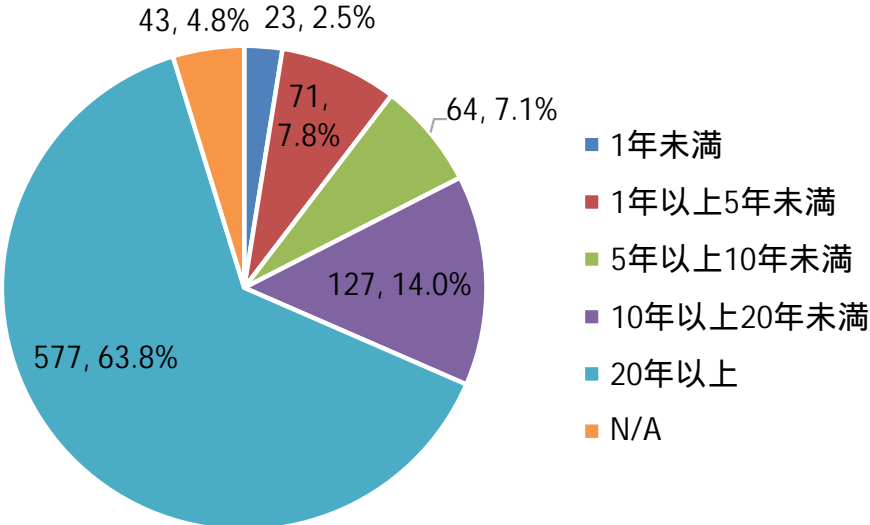
勤務先・通学先 (n=905)

	度数	有効パーセント
小林市内	428	47.3
宮崎市	18	2.0
えびの市	20	2.2
高原町	14	1.5
都城市	26	2.9
宮崎県内	5	0.6
宮崎県外	6	0.7
なし	141	15.6
その他	14	1.5
N/A	233	25.7



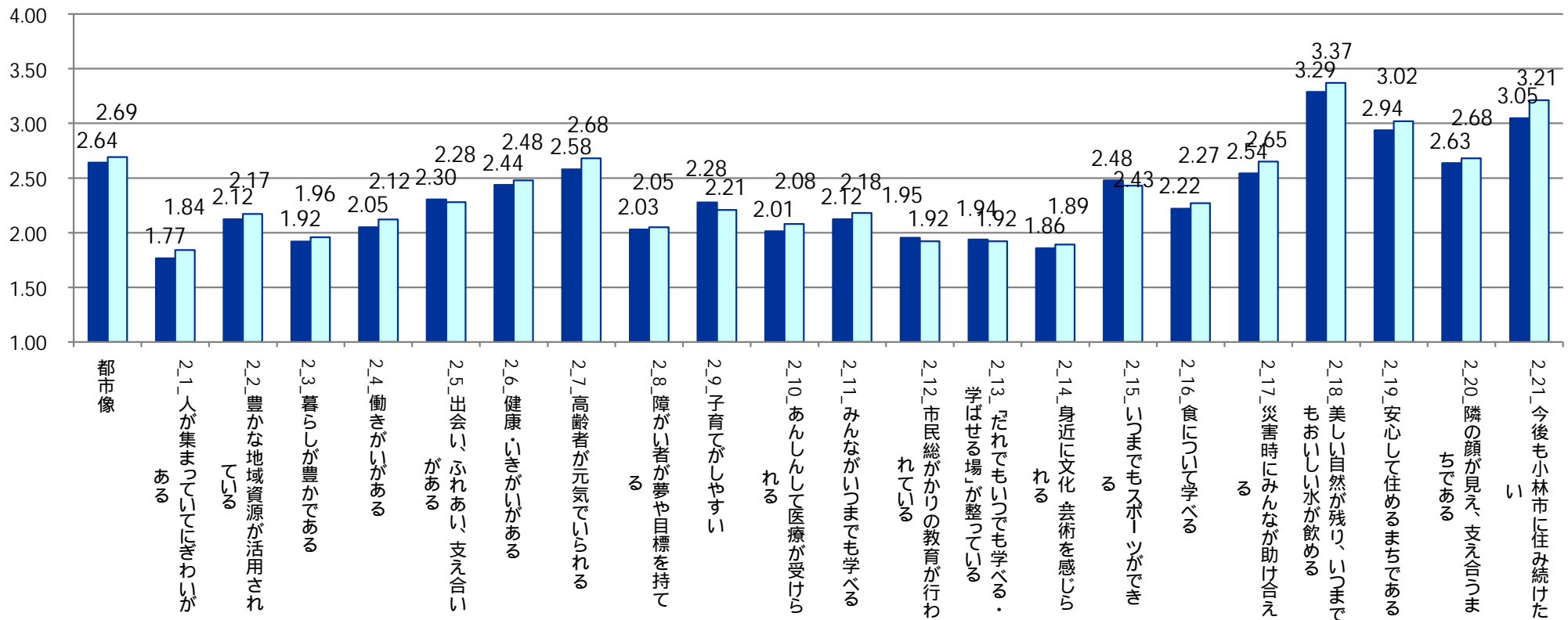
## 2. 属性(3)

○居住年数 (n=905)



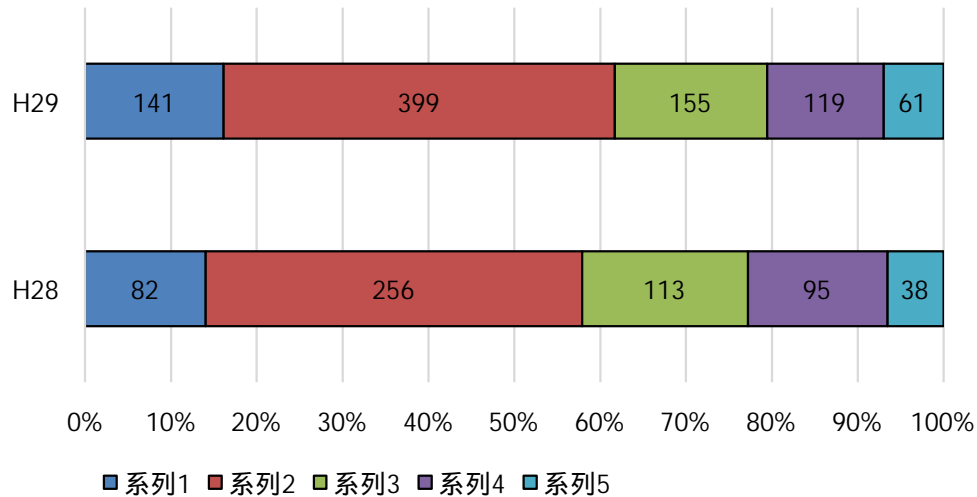
### 3. 基本構想の評価

- 基本構想の“目指す状態”について、下記のとおり平均値を算出した。  
 そう思う4点～ややそう思う3点～ややそう思わない2点～そう思わない1点
- 昨年度と比較すると、**ほぼ全ての項目で改善**している。
- 下記の項目では**平均値が高い**結果となった。
  - (18)\_美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める
  - (21)\_今後も小林市に住み続けたい
- 下記の項目では**平均値が低い**結果となった。“**まなび分野**”の項目が多くなっている。
  - (1)人が集まってにぎわいがある
  - (3)暮らしが豊かである
  - (12)市民総がかりの教育が行われている
  - (13)だれでもいつでも学べる・学ばせる環境が整っている
  - (14)身近に文化・芸術を感じられる



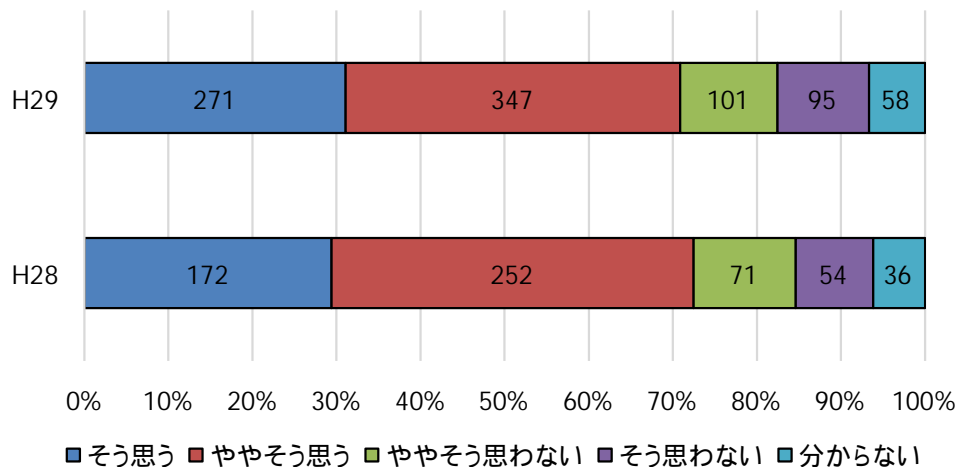
## 4. 基本計画の評価

### 3\_(1) 住んでいる地域のつながりは強い



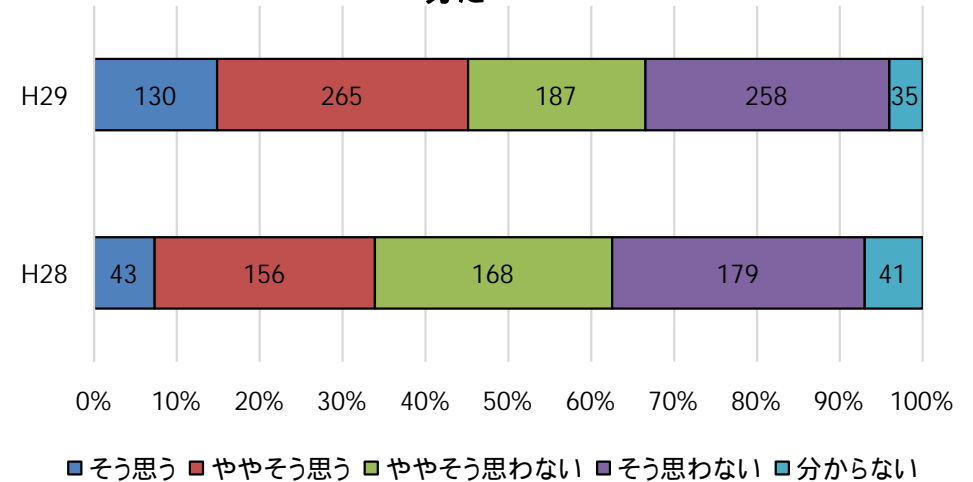
- 半数以上の市民が住んでいる地域のつながりは強いと感じている。
- 昨年度に比べると、地域のつながりが強いと思う市民の割合が高くなっている。

### 3\_(2) 自治会(区・組)等の地域コミュニティ活動は必要だ



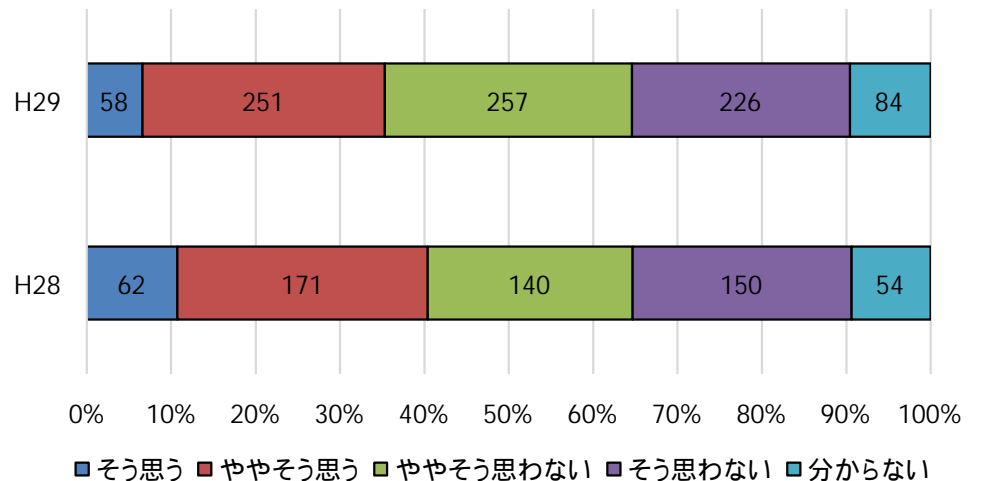
- 70%近くの市民が地域コミュニティ活動が必要だと感じている。
- 昨年度と傾向は変わらない。

### 3\_(3) 住んでいる地域の防犯灯・安全灯の設置状況は十分だ



- 約半数の市民が住んでいる地域の防犯灯・安全灯の設置状況が十分だと感じていない。
- 昨年度に比べると、十分だと思う市民の割合は高くなっている。

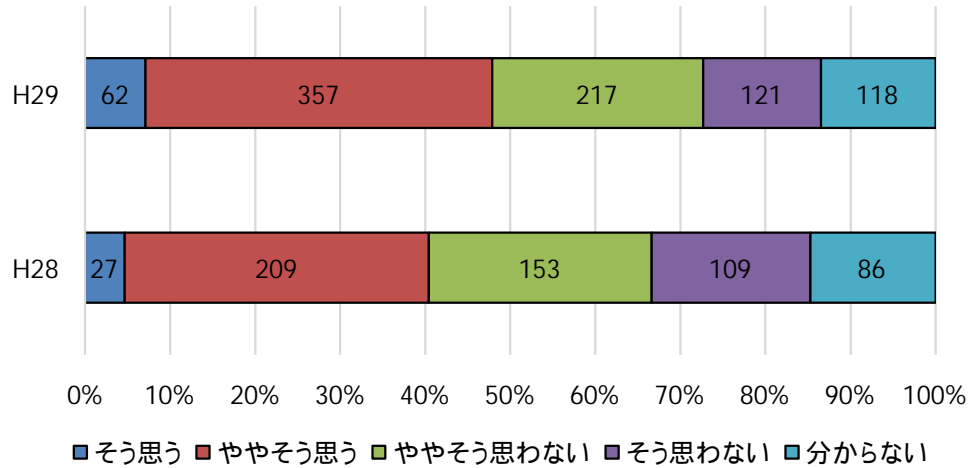
### 3\_(4) 日常的に何らかの災害に対する備え



- 日常的に何らかの災害に対する備えをしていると思う市民は半数に満たない。
- 昨年度に比べると、備えをしていると思わない市民の割合が高くなっている。

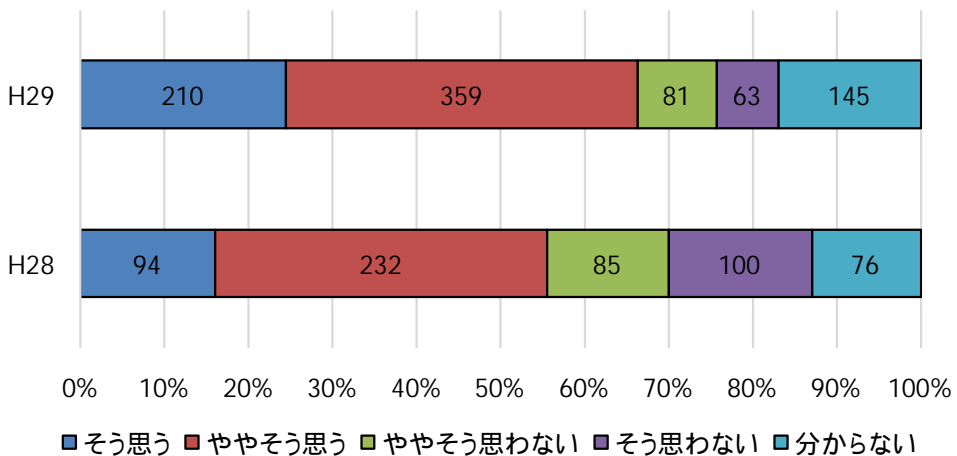
## 4. 基本計画の評価

3\_(5) 小林市では「安心・安全なまちづくり」が実現できている



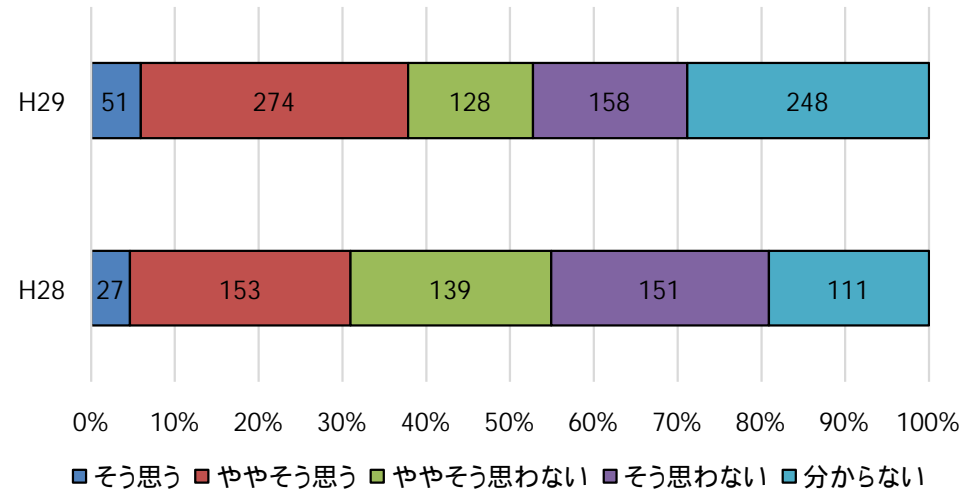
- 「安心・安全なまちづくり」が実現できているかどうかは評価が分かれている。
- 昨年度に比べると、実現できていると思う市民の割合は高くなっている。

3\_(10) 市の職員の窓口・電話等の対応は良い



- 半数以上の市民が市の職員の窓口・電話等の対応は良いと感じている。
- 昨年度に比べると、良いと思う市民の割合が高くなっている。

3\_(6) 小林市は子育て環境が充実している



- 子育て環境が充実していると思う市民の割合は思わない市民の割合よりも高くなっている。
- 昨年度と比べると、充実していると思う市民の割合が思わない市民の割合を逆転している。

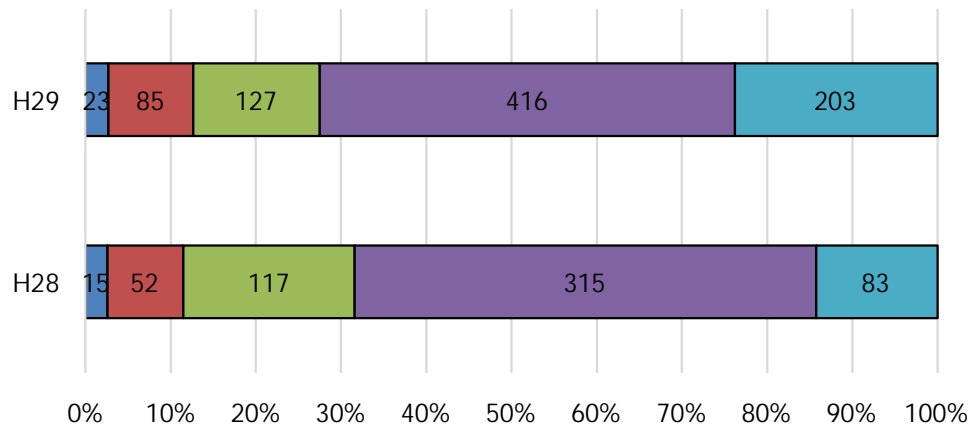
3\_6\_自由記述 どのような点で子育て環境が充実していないか

- 医療、産婦人科、小児科の充実。
- 子供と遊びに行きたい、行く場所が思いあたらない。
- 産婦人科、小児科が少ない。託児施設が不十分で入所待ちとなる人がいる。
- 保育園にみんな入れる施設。お産が安心してできる施設。
- 共働き、母子家庭に関わらず、女性の働く環境が全く整っていない。これらは子育てにかなりの影響を及ぼします。
- 子育てには金銭面の援助が必要だと思います。今の小林市には遊ぶ環境は十分であると思います。えびの市、高原町を参考にしてほしい。

など

## 4. 基本計画の評価

3\_(7) 小林市では「安心して妊娠・出産・子育てができるまち」が実現できている



■ そう思う ■ ややそう思う ■ ややそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない

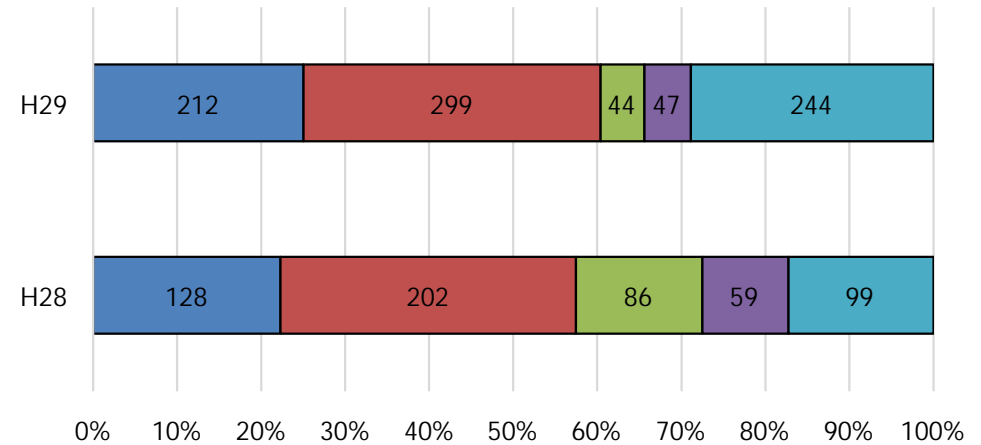
- 70%程度の市民が「安心して妊娠・出産・子育てができるまち」が実現できていないと感じている。
- 昨年度に比べると、実現できていないと思う市民の割合が低くなっている。

### 3\_(7)\_自由記述 どのような点で安心して妊娠・出産・子育てができないか

- お産のできる病院が無い事。産婦人科だけではなく、皮膚科、眼科、耳鼻科も少ないので子育てには不安がつくと思う。
- 医師不足(病院)。
- 産婦人科、小児科がない。せっかく市民病院はあるのに、活用されていない。医療を充実させてほしい。

など

3\_(8) 小林市の小・中学校で「子どもを学ばせたい」



■ そう思う ■ ややそう思う ■ ややそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない

- 半数以上の市民が小林市の小・中学校で「子どもを学ばせたい」と感じている。
- 昨年度に比べると、学ばせたいと思う市民の割合が高くなっている。

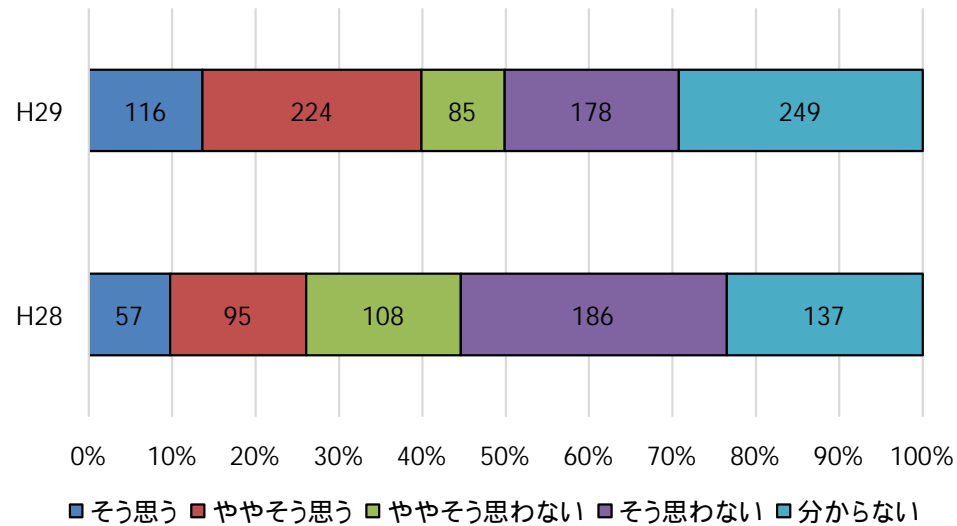
### 3\_(8)\_自由記述 どのような点で子どもを学ばせたくないか

- 高いレベルで学べる学校(中学校・高校)がないので。
- 宮崎の学校へ進学する子が多いのは、小林の高校のレベルアップが必要だと思います。
- 直接経験していないが周りの方々から宮崎市内の小中学校に比べて教育意識や内容のレベルが低いと聞き、宮崎市内へ中学校から行かせる人が多いようだと聞きます。
- 自然豊かな環境、地域の人達との交流を学ばせるのも大事だがグローバルにいろいろな物を取り入れ子供達に将来の自分がなりたいイメージの幅を広げたい。

など

## 4. 基本計画の評価

3\_(9) 市内の地域公共交通機関は便利だ



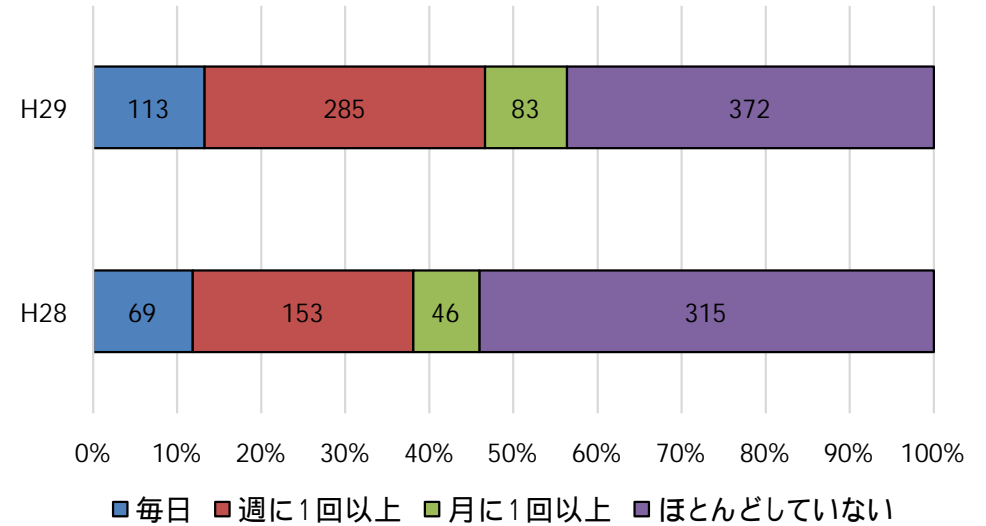
- 半数近い市民が市内の地域公共交通機関は便利だと感じていない。
- 昨年度と比べると、便利だと思う市民の割合は高くなっている。

### 3\_(9)\_自由記述 どのような点で地域公共交通機関が便利でないか

- コミュニティバスの本数が少ない。
- 通勤、通学に合わせた時刻を設定し、利用者増をまずは行う。
- 吉都線廃止等、反対論はありますが、車社会になっていて、交通手段が無い人の為の何かの策が必要かとも思います。
- 時間帯(夕方)～充実させ民家の入りくんだ地域にも運行してほしい。
- 週2回位のバスでは使い道がないのでは。乗っている人が少ない。バスではなく乗り合いタクシーの方が老人の為には自宅まで行けるので良いのでは？

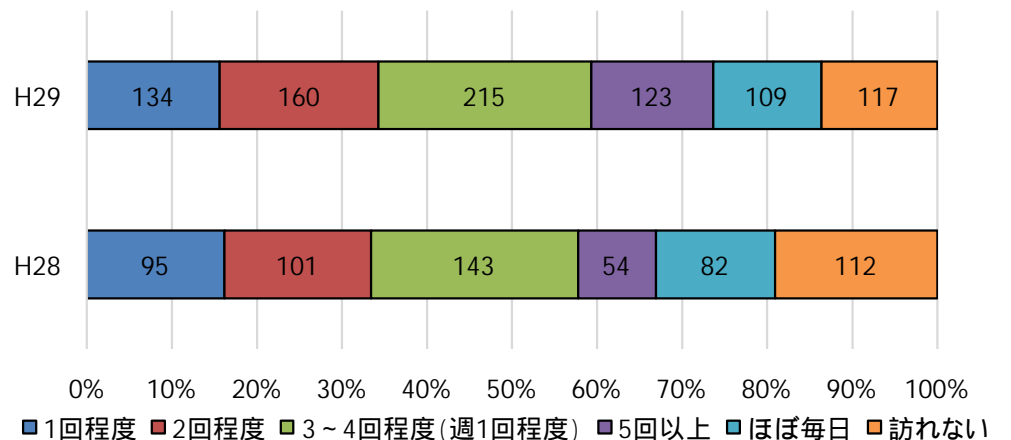
など

3\_(11) 1日30分以上の運動



- 半数以上の市民がほとんど運動していない。
- 昨年度に比べると、運動をしている市民の割合は高くなっている。

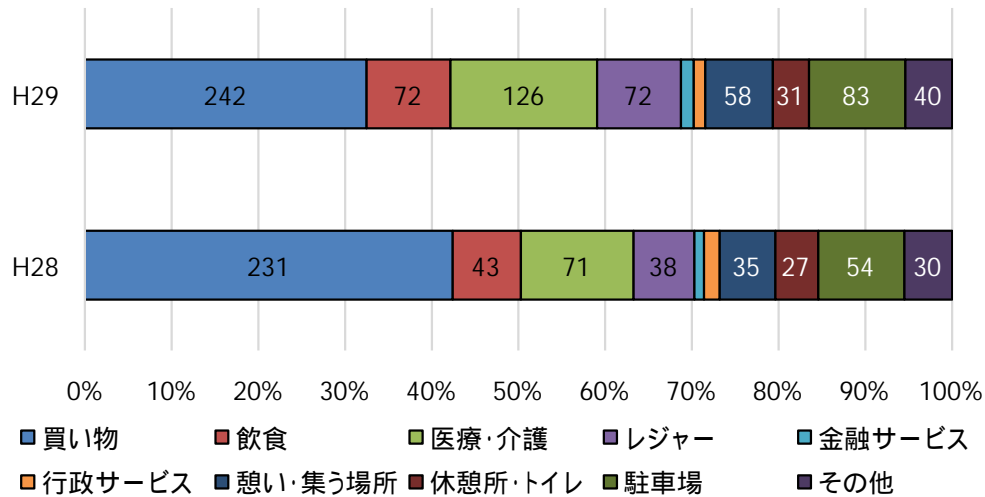
3\_(12) 中心市街地を1カ月にどの程度



- 週3~4回程度の市民が多い。
- 昨年度と比べると、訪れない市民の割合は低くなっている。

# 5. まちづくり全般について

3\_(13) 中心市街地で何をもっと充実

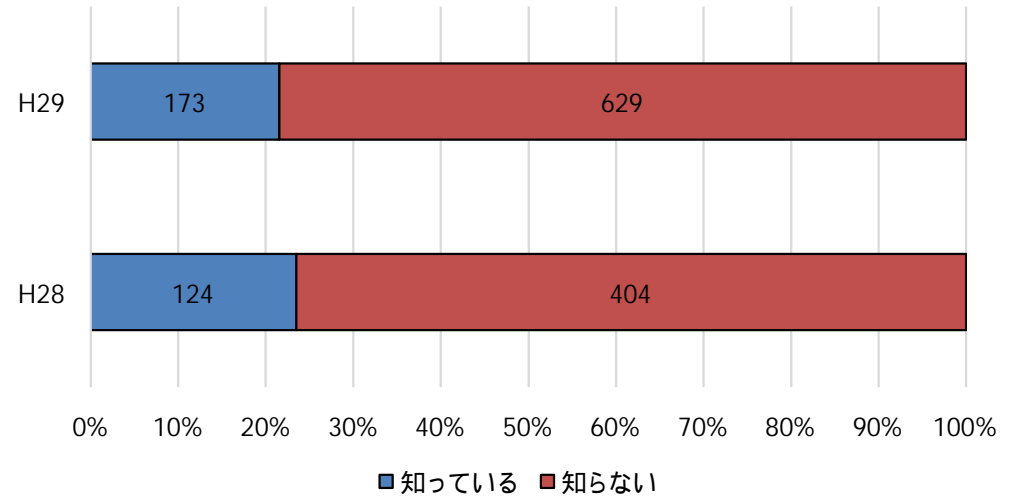


- “買い物”を充実させてほしいと思う市民が多い。
- 昨年度に比べると、“買い物”を充実させてほしいと思う市民の割合は低くなっている。

3\_(14)\_ 一番自慢したいもの、お気に入りのもの

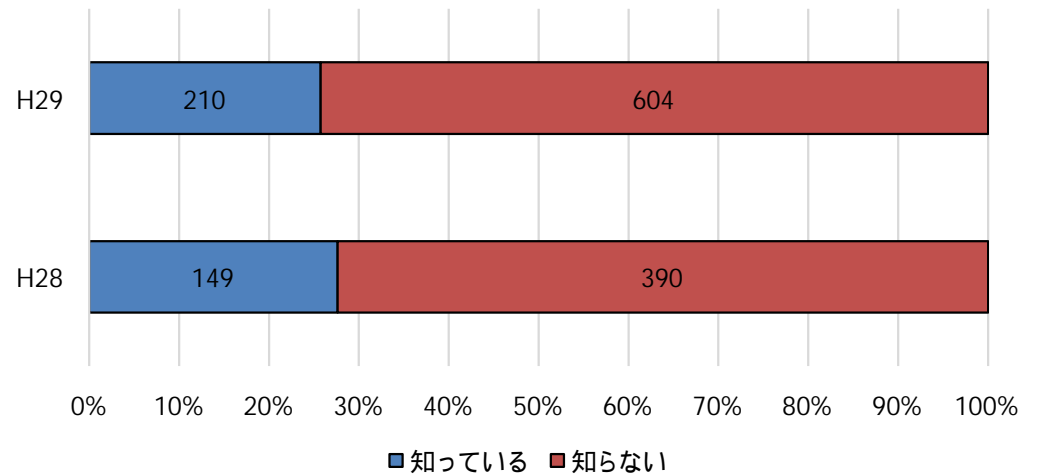
- 自然、水、星空、人
  - 自然があり、人々が優しい。
  - 市内から見える霧島山系の風景
  - 水(湧水)
  - 水がきれいで美味しい。
  - 生駒高原
  - 牧場のさくら
  - 食べ物(宮崎牛・メロン・マンゴー)
  - 牛肉・果物
  - 水・チーズ・饅頭・須木の栗のジャムはもっと評価されていいはず。
- など

3\_(15) 小林市まちづくり基本条例



- 70%の市民が知らないと回答している。
- 昨年度と傾向は変わらない。

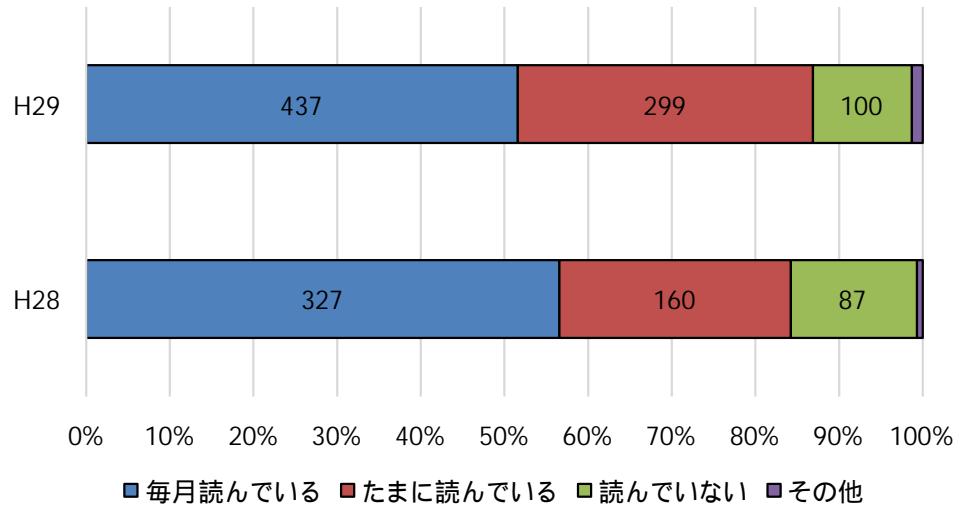
3\_(16) きずな協働体



- 半数以上の市民が知らないと回答している。
- 昨年度と傾向は変わらない。

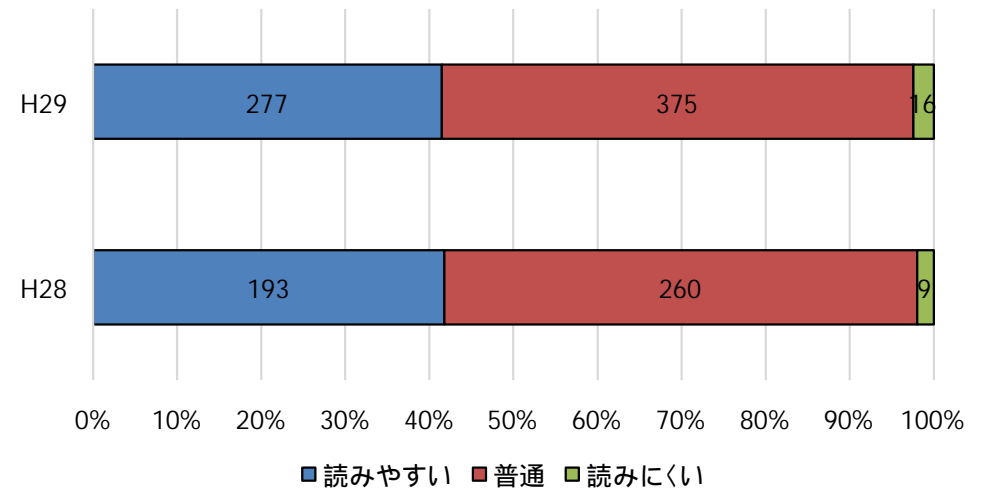
# 7. 市政の情報発信について

## 3\_(17) 広報こぼやし



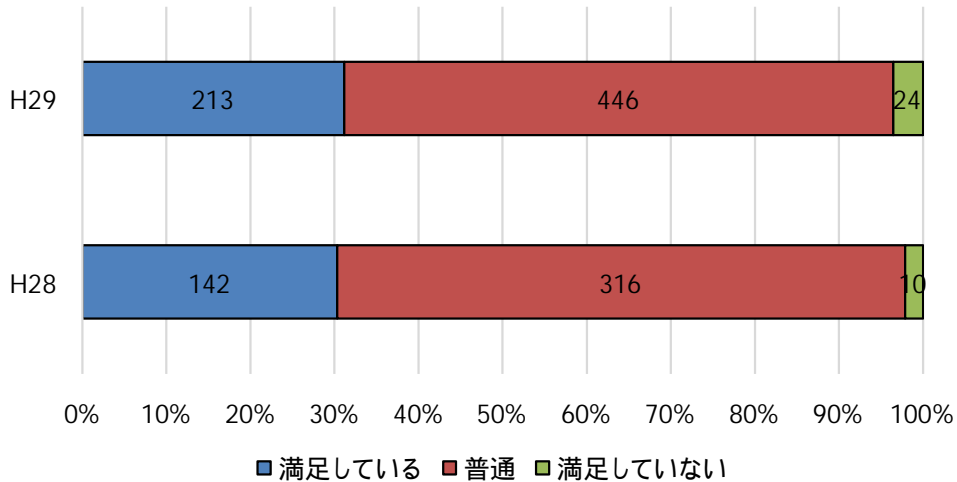
- 半数以上の市民が毎月読んでいる。
- 昨年度に比べると、読んでいない市民の割合は低くなっている。

## 3\_(17)\_2) 読みやすさ

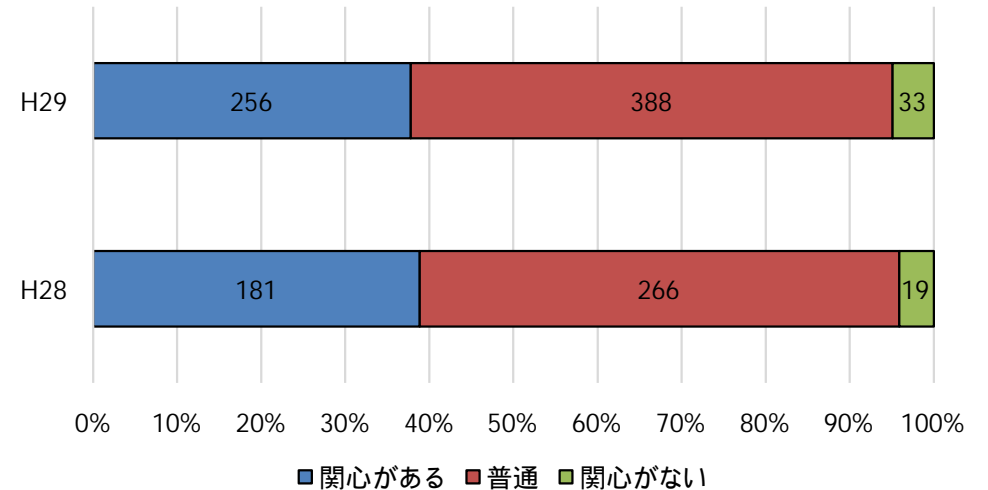


- 半数以上の市民が何れも“普通”と感じている。
- 昨年度と傾向は変わらない。

## 3\_(17)\_1) 満足度



## 3\_(17)\_3) 内容への関心





# 7. 市政の情報発信について

3\_(17)\_(4) 情報量

